



毎月第3金曜日は、川西市の「人権デー」です！



ハンセン病

らい菌という抗酸菌がおこす慢性の感染症です。おもに皮膚、末梢神経を侵しますが、眼、鼻・のど・口などの粘膜、一部の内臓にも病変が生じます。1873年に菌を発見した医師ハンセンにちなんで、ハンセン病という病名が用いられています。

国立療養所「長島愛生園（岡山）」

国立療養所「長島愛生園」は1930年11月20日、日本初の国立療養所として誕生しました。当時ハンセン病は感染症ということにはわかっていましたが、有効な治療法がなかったため、国の政策として療養所への隔離が行われました。

1945年（昭和20年）頃特效薬ができ、やがて完全に治癒させることができるようになりましたが、隔離政策は1996年の「らい予防法」廃止まで続きました。

現在、入所者は退所することも出来ますが、高齢や差別のため愛生園で生涯をすごす人がほとんどです。

2001年（平成13年）「ハンセン病違憲国家賠償請求訴訟」でハンセン病に対する理解は格段に向上しましたが、社会的弱者に対する偏見・差別はなお根強いものがあります。

偏見・差別のない世界をつくりあげていくために、ハンセン病の歴史から学ぶことはたくさんあると思います。

◆末梢神経が侵されて知覚麻痺、運動障害が生じると回復が困難で、入所者の多くの方にさまざまな後遺症が残っています。こうした障がいのある人たちへの介護と介助、後遺症の治療、そして高齢化に伴う老人性疾患の治療、これらが現在の愛生園の医療と福祉活動の中心となっています。

◆日本で新しくハンセン病と診断される人は、年間6、7人となっています。その大部分は一般病院で治療を受けています。日本ではハンセン病の流行はもう終わっていますが、発展途上国のなかにはまだ患者さんの多い国があります。こうした国々のハンセン病への取り組みに、日本のハンセン病医療に携わっている人たちが協力する活動が続けられています。

無料/
予約優先

特設人権相談

毎月第3金曜日の川西市人権デーに
人権擁護委員による相談をお受けします

4月19日（金）午後1時～4時

5月17日（金）午後1時～4時

6月 3日（月）午後1時～4時

6月21日（金）午後1時～4時

市役所4階4番

人権推進多文化共生課相談室など

問い合わせTEL 740-1150

人権啓発ビデオ上映会

4月17日（水）午後3時半～
『ココロ屋』（アニメ）

4月19日（金）

①午前10時～②午後1時～③午後4時～

『共に働くための合理的配慮』

〈問い合わせ〉

総合センター TEL 758-8398

無料

